



□ 発行 芳賀町工業団地連絡協議会

□ 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 98

□ TEL 028(677)5033

□ <http://www.hokoren.com>

□ E-Mail : information@hokoren.com

□ 編集責任者 渡辺 信夫

■ 町長との意見交換会開催

町長と芳工連との意見交換会を7月31日、管理センターにおいて開催しました。

芳賀町から見目町長、古谷副町長、古塚教育長ほかすべての部課長など22名のご出席をいただきました。芳工連からは細岡会長ほか役員や部会役員、会員企業代表者など16社から18名の出席がありました。

細岡会長は「常日頃から、会員企業から寄せられた各種の要望について、町の誠意ある迅速なご対応に厚くお礼を申し上げます。

8月に向け本格的な夏予想ですが、大規模災害だけは無いよう願っています。しかし、いつ起こるか分からないのが災害です。災害時における企業の事業活動の継続を図る「事業継続計画(BCP)」に基づき、地域社会や経済の安定性の確保とともに工業団地立地企業の安全・安心を向上するよう努めることは勿論のこと、行政や地域との連携を強める観点からも本意見交換会は有意義であると思います。

また、交通事故対策も立地企業にとって緊急の課題です。芳工連では、芳賀町交通安全連絡協議会や地域の皆さまとともに交通安全街頭広報活動などを実施しています。更には、交通渋滞解消に向けた活動により、宇都宮向田線大塚工区や国道408号宇都宮高根沢バイパスの整備が2年前倒しでの完成をみております。このように、芳賀町による御支援のお蔭で、工業団地をとりまく懸案事項が次々と解決されていることに、改めて感謝を申し上げたいと思います。

芳賀町のご支援を賜りまして、立地する企業の安定した成長と工業団地全体の安全・安心の向上が図られるよう、よろしく願いいたします」などと挨拶しました。

見目町長は「本日は、芳工連と町との意見交換会を細岡会長さん始め関係会員さんご出席のもと開催できますことに感謝申し上げます。芳工連との会議は最重要と位置付けており、町執行部全員が揃って庁舎外に出るのはこの会議ぐらいです。

芳賀町は人口15,000人と小さな町ですが、宇都宮市の隣りにある立地条件や立地企業のおかげにより、多くの事業を展開できています。

工業団地には日中24,000人が働いており、昼夜人口は市町村別で全国第12位。このため朝夕の交通渋滞対策として、宇都宮向田線大塚工区については関係機関や芳工連と期成同盟会を設立



し、交付金事業から補助金事業への変更要望により、2年前倒して完成しました。

今後、2022年に開通するLRTかしの森公園駅から東に400mの場所に新工業団地の造成や、JR宇都宮駅東口の開発により、経済的には芳賀町はますます有利になると考えています。

芳工連が、ますます強力な組織として運営できることを祈念します」などと挨拶されました。

■ 行政運営方針

見目町長から令和元年度芳賀町行政運営方針の説明があり、そのうち工業団地に関する項目は次のようなものでした。

LRT事業については事業用地取得、受変電設備工事及び道路改良工事に着手し、新産業団地造成工事については23ヘクタールの用地を取得し、造成工事及び上水道敷設工事を秋頃から実施すると説明がありました。

■ 町への質問・要望に対する回答は次のとおりです。

表題	質問・要望及び回答
1 LRT 事業 について	【要望】 (1) 既に宇都宮市内ではLRT工事が着工されていますが、当町工業団地内の工事時期など、大まかでも結構ですので情報提供ください。 出来るだけ早い内に工期や工事概要を知り、事前に通勤時の不具合、障害などが無いかを各企業及び芳工連全体として確認したいと思っています。
	【回答】 ・LRT整備に関しましては、これまで工事概要などについてご説明してきたところですが、町区間のLRT整備につきましては、昨年度、変電所の建築工事を実施したところであり、今年度につきましては、県道及び町道の道路拡幅工事や変電所の受変電設備工事などを予定しております。 ・その時期につきましては、県道歩道部や町道谷部、かしの森公園内の道路拡幅部におきまして、用地の取得状況によりますが、9月から順次、工事に着手したいと考えております。 ・工事の実施にあたりましては、その概要や期間、時間帯などにつきまして、工事情報チラシや広報紙、芳賀チャンネル等で早く皆様にお伝えするとともに、管理センターに工事情報コーナーを設けるなど、工業団地関係者様へ広く情報発信できるよう工夫してまいります。
	【要望】 (2) 工業団地管理センター付近に予定されていますトランジットセンターのグランドデザインについてご提示ください。地域の特性にあったトランジットセンターを目指して芳工連も連携できればと考えています。
	【回答】 トランジットセンターにつきましては、(仮称)管理センター前停留場周辺の土地利用状況や交通特性を踏まえ、県道南側適地に整備を検討しているところであり、整備方針案につきましては、以下の内容を検討しております。 ① バスとの結節：芳賀・茂木方面からの広域バスやデマンド交通の乗り入れを見込み3バス程度を配置する。 ② タクシーとの結節：乗車・降車各1台ずつ配置する。 ③ 自動車との結節：芳賀方面からの利用を見込み、50台～70台程度のパーク＆ライド駐車場を整備するとともに、送迎用の一般車乗降場、一時駐車場を配置す

	<p>る。</p> <p>④ 自転車との結節：駐輪場を20台～30台程度確保する。</p>
2 交差点内 横断歩道 の水溜り 対策につ いて	<p>【要望】</p> <p>交差点内に、歩行者目線から見ると大雨の際など横断歩道を渡れないほどの大きく深い水たまりが出現します。</p> <p>特に、LRTが開業すれば道路中央に設置される停留所へ移動のために、多くの方が横断歩道を渡ることになりますので、管理センター前と芳賀台交差点部分の改修は必須と思われます。</p> <p>【回答】</p> <p>今回、LRTの軌道工事に合わせ交差点を含め県道、町道の改修工事も行われます。道路の両側には雨水処理の側溝も新たに敷設される計画で、蓋の部分にスリット（切込み）が入った側溝や蓋の部分がグレーチングタイプの側溝を使用したいと考えていますので、全体的に雨水問題は改善されると思われます。</p>
3 芳賀バス ターミナ ル出入口 の「停車禁 止部分」 (ゼブラ ゾーン)の 指定につ いて	<p>【要望】</p> <p>平日朝の通勤時間帯に、管理センター前交差点を先頭に発生するかしの森公園通り（台の原下原線）北方面車線の渋滞により、芳賀バスターミナルへ出入りするバスや一般車両が右折に時間を要すケースが散見されます。</p> <p>つきましては、バスターミナル出入口付近の「停止禁止部分」指定にご尽力いただき、公共交通機関の利便性向上に少しでもつなげていただければと思います。</p> <p>【回答】</p> <p>交通規制表示のため警察の所管になります。</p> <p>全体の交通量、出入の利用本数、公共性の観点なども考慮し、表示の可否を判断するとのこと。現在、真岡警察署が現地調査を行っており、8月中には可否について回答をいただけることになっています。</p>
4 三日市交 差点信号 機に右折 矢印の設 置につい て	<p>【要望】</p> <p>旧県道宇都宮・茂木線の三日市台方面から県道宇都宮・茂木線バイパスを右折（茂木方面）する際、旧県道を寺の内方面から直進してくる車が分かりにくく、また寺の内方面から交差点に入る道は、緩やかなカーブのうえ上り坂のため、加速して交差点に進入してくるので危険を感じます。特に通勤時間帯は交通量が多く、右折しにくい状況です。</p> <p>このため、信号機に右折矢印の設置についてご尽力いただきたい。</p> <p>以前この交差点では、自転車と車の事故、バイクと車の死亡事故があり、このままだと、いつまた大きな事故が起きるか心配です。</p> <p>【回答】</p> <p>当該交差点については、旧県道がバイパスの前後でカーブしていることや東西・南北方向に勾配がついていることなどから、ご指摘のように確認がしづらい状況となっております。信号の変更（矢印の設置）については、警察の所管となりますので、真岡警察署に要望をしました。</p>
5 工業団地内 歩道部分の 街路樹及び 街路樹伐採 後の切り株	<p>【要望】</p> <p>街路樹の折れた枝の除去につきまして、速やかな対応をしていただき感謝申し上げます。</p> <p>大木となった歩道部分の街路樹の伐採が計画的に進められているようですが、その計画内容と伐採後の切り株が残っているところの除去計画について、ご提示ください。また、その後の歩道部分の凹凸の解消もお願いします。</p>

<p>の除去計画 について</p>	<p>【回答】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成29年度から、トチノキ、カシノキ、ケヤキの伐採を進めております。トチノキ、カシノキは既に伐採が完了しており、ケヤキについても、交通阻害になっているものや、生育状態の良くないものから伐採を行っております。 今年度は、県道バイパスから北進する道路のケヤキを左右のバランスを見ながら約50本程度伐採する予定です。 伐採後の伐根・植樹柵舗装工事ですが、歩道部分の広さや利用者の状況などを勘案し順次進めていきます。
-----------------------	--

■ 安全活動事例発表会開催

安全衛生部会は7月22日、25社43名の参加者により安全活動事例発表会を開催しました。

今年度は、(株)ベストロジ栃木の入江竜洋さんによる安全衛生活動事例発表と真岡労働基準監督署の大貫重範署長による安全衛生講習会です。

主催者の高山部会長は「本日は足元の悪い中、発表会並びに講習会に参加いただきありがとうございます。この事業は、先進的な安全衛生活動に取り組む会員企業の事例を多くの会員企業の皆さまにご紹介することで、より安全で働きやすい環境の整備に役立てていただくことを目的に開催しています。本日は(株)ベストロジ栃木様の取組み事例を参考として、各企業様も安全衛生活動の向上に役立てていただきたいと思います」などと挨拶しました。



2003年設立の(株)ベストロジ栃木様は、輸送・物流・研究開発事業を柱に様々な事業を展開している中で、特にバス業務の安全施策には力を入れて取り組んでおられます。

バス乗務員の健康を起因とする事故の未然防止を図るため、健康診断・無呼吸症候群診断・MRI診断・心疾患診断など健康管理体制を強化しています。

さらに、最新デジタコの導入・全車両 AED 導入と使用訓練の実施・広角ミラー全車両導入・県内でいち早く緊急停止システム搭載バスを導入するなど安全設備面の強化もしているそうです。

また、接客マナー向上を図るため外部講師を招いて講習会を実施するなど、ハード・ソフト両面でバス業務安全施策が展開されていることを知ることができました。丁寧なご説明をいただいた入江様とご協力いただいた(株)ベストロジ栃木様に感謝申し上げます。

真岡労働基準監督署大貫重範署長による安全衛生講習会では、災害発生状況やこれを踏まえた労働災害防止対策強化運動 2019、更には高齢労働者の増加に伴う労災対策や最も多い労働災害「転倒災害」防止対策などについて、詳しく説明していただきました。

また、真岡管内の6月末現在の労働災害は、前年同期に比べ16人(27.1%)増加の75人で、設備的な問題(手すり、カバー等の安全装置の欠落)や作業手順を守らないことを原因とすることが多いので「不安全状態、不安全行動がないか再点検を」と話されていました。



■ 交通事故防止運動を実施

交通防犯部会では、7月11日から20日までの10日間実施された「夏の交通事故防止運動」の期間中、会社出入口付近に交通安全のぼり旗掲出や社用車への交通安全啓発マグネットステッカー貼付のご協力を会員企業の皆様にお願ひし、芳工連を挙げて交通事故防止運動を展開しました。

芳工連が取り組む交通事故防止運動により、交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践に寄与できることを願っています。引き続き、皆様の家庭や職場で交通安全活動の推進をお願いいたします。



■ 第2回クリーン作戦

環境整備部会では、工業団地内の道路等に散乱した空き缶やゴミなどを拾い集める清掃活動への協力をお願いしています。7月25日蒸し暑い中、第2回クリーン作戦を57社227名の参加協力のもと工業団地全域の清掃活動を実施いただきました。清掃活動が定着したお蔭で、落ち葉も含めてゴミの量は減少しているようです。

今回も多くの社員さんの参加についてご配慮いただきました立地企業様に感謝を申し上げます。

次回の第3回クリーン作戦は10月24日(木)に予定していますので、ご協力くださるようよろしくお願いいたします。



■ 第2回普通救命講習会を開催

安全衛生部会が主催する第2回普通救命講習会を7月30日に開催しました。14社21名の受講者が半日コースで真岡消防署芳賀分署の救急救命士3名からご指導をいただきました。

今回も受講者募集のご案内を差し上げ、早々に定員に達する盛況ぶりでした。

応急手当の重要性、救命措置の手順、止血法などが講習のメニューです。DVDでの学習の後、心肺蘇生法及びAED使用方法について、受講者一人ひとりが交替で訓練用のマネキンを使用して実際と同じようにトレーニングをしました。

講師を務める救急救命士の皆様は、常に最新の知見に基づき、安全かつ適切な指導方法を工夫しておられます。講師の皆様には、3時間にわたる親切丁寧なご指導をいただき感謝申し上げます。



■ 第58回ゴルフ大会の開催

梅雨空が心配されましたが、当日は太陽が時より顔を見せてくれる曇り空で、風もなくプレーには絶好のコンディションとなりました。参加された皆様の日頃の行いの御蔭ですね！

総務企画部会が主催した第58回ゴルフ大会はロイヤルメドウゴルフ倶楽部を会場に、7月6日15社から精鋭25名の参加者のもと開催されました。

熱戦を制し優勝したのは(株)今仙電機製作所の藤田善久様でした。準優勝は(株)ベストロジ栃木の若色良信様、3位は日本梱包運輸倉庫(株)の直井正幸様でした。

優勝した藤田善久様は「楽しい雰囲気ですプレーすることができました。優勝とバスの両方を手にすることができ大変光栄です。有難うございます」とコメントされました。

表彰式で、賞品を提供された(株)オートテックジャパン様、(株)今仙電機製作所様、エヌケイエンジニアリング(株)様、山王テック(株)様、(株)ホンダテクノフォート様、(株)ベストロジ栃木様、協永堂印刷(株)様、(株)栗崎歯車製作所様、(株)伊藤商会様をご紹介しました。

企業様には大会毎に豪華賞品をご提供いただき誠に有難うございます。スコアに関係なく素晴らしい賞品をいただけるのが楽しみとの声も聞かれますので、有難い限りです。

総務企画部会による恒例行事として定着し、会員相互、さらには社内有志の親睦と交流を深めるゴルフ大会となっています。



優勝カップを受け取る藤田善久様（左）と中山総務企画部会長

■ お知らせ

工業団地管理センター臨時休館について

8月13日（火）から16日（金）までの4日間、工業団地管理センターを臨時休館とさせていただきます。御理解と御協力をお願いいたします。

◆ 芳工連日誌 ◆

【7月の実績】

- 5日 ロマン花火2019第2回実行委員会
- 6日 第58回ゴルフ大会
- 12日 芳賀町民祭担当者会議
- 16日 30周年記念事業部会
- 16日 正副部会長と正副会長情報交換会
- 22日 安全活動事例発表会
- 23日 30周年記念誌部会
- 24日 資源ごみ回収日
- 25日 芳賀郡市公衆衛生協会理事会・総会
- 25日 第2回クリーン作戦
- 26日 ロマン花火2019第3回実行委員会
- 29日 町民祭開催委員会
- 30日 第2回普通救命講習会
- 31日 町長との意見交換会
- 31日 30周年記念事業部会

【8月の予定】

- 1日 鬼怒工業用水協議会
- 2日 交通安全講習会
- 2日 鬼怒川周辺地域渋滞対策協議会
- 3日 芳賀町ロマン花火2019
- 6日 団管連幹事会
- 7日 30周年記念事業実行委員会
- 13日～16日 管理センター臨時休館日
- 23日 30周年記念誌部会
- 23日 30周年記念事業実行委員会
- 23日 4部会合同情報交換会
- 26日 とちぎの道現場検証
- 28日 資源ごみ回収日